

経済経営学部  
環境経済学科

## 西俣 先子 講師

環境経済学、  
環境と社会 1・2  
環境社会演習 1・2  
表計算ソフト利用技術、  
ゼミナール III・II・I

### 研究について

研究分野のキーワードは、「循環型社会の形成」「持続可能な社会・発展」です。

これまでに、有機系廃棄物の循環を実施している自治体の事例、ソーシャル・キャピタルと循環型社会形成のための政策との関係、などについて研究し、複数の論文を執筆してきました。

近年では、農業分野でも雑誌に記事を書いています。主に執筆している雑誌は『農業と経済』です。長岡大学の図書館で一度読んでみてください。感想やご指摘、お待ちしております。



### 最近出版された書籍

「共存社会と「関係性の豊かさ」—3.11大震災におけるみやぎ生協の取組み—  
國學院大学研究開発推進センター編／古沢 広祐＝責任編集（2012）『共存学：文化・社会の多様性』（共著）弘文堂  
ISBN978-4-335-16068-4 C3014



### 社会的活動について

#### 【NGO活動】

私は大学生の頃から、環境問題に取り組むNGOであるJACES（「環境・持続社会」研究センター）と関わってきました。このNGOは、持続可能な社会を目指す政策提言型のNGOで、幅広い市民と専門家の参加・協力のもと活動を行っています。大学の講師になった今でも、研究員として活動を続けています。

学ぶ場は、大学の中と外の両方にあります。大学生の特権の一つは、時間が豊富にあることです。大学を拠点（居場所）としながら、大学の外でもあらゆるものを見聞きしてください。きっと視野が広がるはずですよ。

#### 【長岡市環境審議会委員】

昨年からは、長岡市の環境審議会の委員を続けています。長岡市は、バイオマスの利用など多様な取り組みを開始する予定です。長岡市の環境政策の動向をぜひチェックしてください。



### 西俣ゼミナールの活動について

西俣ゼミナール（3年生以降）は、今年度から始まったので、ご紹介できるほどの活動はまだ行っておりません。現在ゼミ生は、専門書の輪読や多様なテーマについての議論を通じ、考える力を身に着けるために奮闘しています。



論文の書き方を身に付け、全国レベルの懸賞論文に挑戦してもらいたいと考えています。

苦労した先にはか感じることでできない楽しさ、喜びもあることを経験する機会を用意することができるよう努力、工夫したいと思っております。

### 私の趣味は展覧会めぐりと映画鑑賞、ファッション業界の理解など。

【展覧会】：おもしろそうな展覧会が開催されていないか、常にチェックしています。新潟だと「大地の芸術祭」が気になりますが、まだ足を運ぶ機会が得られていないところです。最近では、根津美術館の「燕子花図屏風」や「インカ展」をみにいきました。

【映画鑑賞】：マニアというほどではありませんが、映画も好きです。最近では『ファウスト』をみにいきました。学生にお薦めの映画は『スパニッシュ・アパートメント』。映画をみたら、留学したくなるかもしれません。

【ファッション】：面白い業界なので気になったブランドをチェックしています。ビッグメゾンのデザイナー交代劇などはかなり興味深いものがあります。最近面白いと感じるデザイナーは、マークジェイコブス。日本では、コムデギャルソンの川久保さん、ミナペルフォネン（スカイツリーで働く皆さんのユニホームなどを手がけていらっしゃいます）の皆川さんから目が離せません



### メッセージ

北海道で生まれ、鹿児島で育ち、東京で学び、ご縁があって新潟の長岡市にやってきました。長岡の素晴らしいところを一つでも多くみつけて、地域を愛していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。